

【定例会議】審議概要 (令和4年度 入札監視委員会 第一部会 第2回)

開催日及び開催場所	令和5年1月13日(金) 大手前合同庁舎 5階 共用会議室2	
委員 (五十音順) (敬称略)	安部 将規 (アイマン綜合法律事務所 弁護士) 泉 克幸 (関西大学 教授) 神田 彰 (公益社団法人関西経済連合会 理事) 木村 亮 (京都大学大学院 教授) 清滝 ふみ (近畿大学 教授) 高橋 司 (勝部・高橋法律事務所 弁護士)・(第一部会長) (今回抽出担当)	
審議対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和4年9月30日	
報告事項	① 四半期毎の契約状況報告 ② 指名停止措置の運用状況報告 ③ 談合情報等の対応状況報告 ④ 再度入札における一位不動状況報告 ⑤ 低入札価格調査制度調査対象工事・業務の発生状況報告 ⑥ 一者応札の発生状況報告 ⑦ 不調・不落の発生状況報告 ⑧ 高落札率の発生状況報告 ⑨ 話題提供	(備考) ・①～⑨について、整備局資料に基づき説明を行った。
審議事項	(備考)	
契約方式	総件数10件	・ 審議対象案件は、別紙「審議案件一覧」のとおり
(工事)		
一般競争入札方式 (WTO 対)	2件	
一般競争入札方式 (WTO 対象外)	3件	
随意契約方式	1件	
(業務)		
一般競争入札方式	1件	
簡易公募型競争入札方式	1件	
簡易公募型プロポーザル方式	1件	
(役務及び物品)		
一般競争入札方式	1件	
委員からの意見・質問 それらに対する回答等	意見・質問	回答
	1. 報告事項のとおり 2. 審議事項のとおり	1. 報告事項のとおり 2. 審議事項のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

# 別紙「審議案件一覧」

## 令和4年度 入札監視委員会 第2回定例会議 抽出工事等一覧

抽出工事対象期間 : 令和4年4月1日～令和4年9月30日  
 抽出年月日 : 令和4年11月9日  
 出資委員 : 高橋 司 委員  
 抽出資料 : 入札方式別発注工事等一覧表

### 抽出工事件名等

	入札方式	工事名・業務名	工事種別・業務区分・業務分類	契約金額 (千円)	備考
①	一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事)	赤谷地区上流溪流保全工他工事	一般土木工事	760,100	紀伊山系砂防事務所
②	一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事)	すさみ串本道路東地トンネル他工事	一般土木工事	4,390,100	紀南河川国道事務所
③	一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事以外)	琵琶湖河川事務所無停電電源設備更新工事	受変電設備工事	53,515	琵琶湖河川事務所
④	一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事以外)	国道43号他舗装修繕工事	アスファルト舗装工事	220,550	大阪国道事務所
⑤	一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事以外)	円山川大磯地区右岸堤防強化工事	一般土木工事	226,050	豊岡河川国道事務所
⑥	随意契約方式	住吉山手地区4工区斜面対策工事	法面処理工事	118,800	六甲砂防事務所
⑦	一般競争入札方式	道路情報管理業務	土木関係建設コンサルタント業務	62,700	滋賀国道事務所
⑧	簡易公募型競争入札方式	清滝生駒道路南大角地区他道路詳細修正設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	61,710	浪速国道事務所
⑨	簡易公募型プロポーザル方式	施工合理化調査等解析業務	土木関係建設コンサルタント業務	38,456	企画部
⑩	一般競争入札方式	令和4年度近畿地方整備局婦人科検診実施業務	役務	3,592	総務部

近畿地方整備局 入札監視委員会（令和4年度第一部会第2回定例会議）審議概要

意見・質問	回答
<p>1. 報告事項</p> <p>① 発注状況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特に質問なし。</li> </ul> <p>② 指名停止措置の運用状況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特に質問なし。</li> </ul> <p>③ 談合疑義事実の選定に関する基準に該当した案件の発生状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特に質問なし。</li> </ul> <p>④ 再度入札における一位不動状況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特に質問なし。</li> </ul> <p>⑤ 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特に質問なし。</li> </ul> <p>⑥ 一者応札の発生状況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特に質問なし。</li> </ul> <p>⑦ 不調・不落の発生状況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特に質問なし。</li> </ul> <p>⑧ 高落札率の発生状況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特に質問なし。</li> </ul> <p>⑨ 話題提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 賃上げを表明された業者は技術評価点が加算されるとのことだが、結果賃上げ基準に達せず加点より大きな割合の減点をされた実例はあるのか。</li> <li>・ 報告については了承とする。</li> </ul> <p>2. 審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 抽出案件結果報告</li> <li>■ 抽出案件説明及び審議</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 1. 一般競争入札方式 (WTO 対象) (赤谷地区上流溪流保全工他工事)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 減点措置については4月1日以降に受注された企業に対し事業年度または歴年の終了後に評価しているので、現時点はこれから実績を確認していく段階で減点措置の実例はない。</li> </ul>

・ なぜ参加業者が1者になったのか背景を教えてください。

・ 説明は分かった。位置的なものが不明だが今後も工事が続くのであれば他の工事と一体的に発注したほうが手続的にも合理的と考える。

・ 別の地域では複数の業者が参加しているのか。

・ 受注者は他の参加業者がいないと分かっているので高めの入札金額となり競争力が働いていないのではないのか。

・ 本件は了承とする。

● 2. 一般競争入札方式 (WTO 対象)  
(すさみ串本道路東地トンネル他工事)

・ トンネル工事については他の工事に比べ入札に参加してくれる業者が多く競争性が高まるものなのか。

・ 本来は当初契約時の応札金額だけではなく工事竣工時の総工事金額を開示すべきだ。

・ トンネル工事は掘ってみないと実際の地質が分かりにくく、どう掘るかというのが非常に難しくそれぞれの技術的な課題により設計変更が生じるのでどうしても金額が大きくなってしまふ。入り口のところだけすごく厳密にやっても最後のところの金額が開示されることが一番重要だ。最後はいくらだったということが開示されていることできちんと入札されて工事が行われたということが分かる。(参考意見)

・ 本件は了承とする。

・ この工事は災害復旧工事であり以前の工事と同じ業者が受注されており、地形や地質状況など現場を熟知されている。またこの現場は平成 23 年度の台風 12 号災害を始め度々被災しており、出水期には立入禁止区域も設置されるなど非常に危険な現場でありリスクが高いことから他の業者が回避されたと考える。

・ この現場は被災箇所がいくつもあり一度に全部の工事は出来ないで箇所毎に計画的に工事を実施している状況である。また完成までの工事発注規模となると予算の関係もあるため難しい。

・ 別の地域では、複数の業者が参加いただいているところもあるが、1者のみのところもある。

・ 一般競争なので参加業者の有無は分かっていない。また、設計時に歩掛かりを入札者からいただくこともあり、結果積算額が入札額に近くなることもあるので、一概には言えないと考える。

・ 工期も長くそれなりに工事ボリュームもある為、金額も大きくなり多くの業者が参加されている。

・ 開示されている。

・ 地質についてはどうしても当初設計から変わる部分が出てくる。

● 3. 一般競争入札方式 (WTO 対象外)

(琵琶湖河川事務所無停電電源設備更新工事)

- ・ 当初の参加者は多かったが入札時には辞退、無効が多く3者のみとなっている。
  - ・ 談合はなかったと言うことで良いか。また価格的なことで辞退されたということはないのか。
  - ・ 本件は了承とする。
- ・ 同時期の他の発注案件を見込んで技術者の確保が出来なくなった者、コロナで担当者がダウンした者や材料業者へ見積依頼したがコロナで応じてもらえなかった者があったことは確認している。
  - ・ 先ほどの辞退内容からも談合とは考えにくい。また、価格に関しても、機器単価が8割~9割を占めており見積を徴収のうえ単価を通知しているので単価が合わないということはなかったと考える。

● 4. 一般競争入札方式 (WTO 対象外)

(国道43号他舗装修繕工事)

- ・ いくつかの工事箇所を1件にまとめる基準はあるのか。
  - ・ 道路をメンテナンスする会社は沢山あるようでそれなりに適正な競争がなされていると思う。また、18,000㎡の舗装を修繕する工事で224百万円位なので、ざっくり1㎡1万円ちょっとで直しているだということを一般の人に理解出来るような方策を考えるべきだ。(参考意見)
  - ・ 本件は了承とする。
- ・ 舗装の悪い箇所を抽出するのでどうしても工事箇所は点在してしまう。そのため、発注ロットを考えて、1件にまとめるか2件に分けるかなど検討する。例えば二つに分割して発注するのであれば東と西など工事場所や工事規模も考えて発注する。

● 5. 一般競争入札方式 (WTO 対象外)

(円山川大磯地区右岸堤防強化工事)

- ・ 元々主旨の違う若手と女性をまとめて記載することが良いのかどうか一考すべきかもしれない。
  - ・ この工事が若手・女性チャレンジに選ばれた理由は何か。
  - ・ この工事の場合、2者以外は若手もしくは女性技術者の配置を申請したという理解で良いか。
- ・ 将来の担い手である若手や女性に対して、配点を高くして取り組んでいる試行工事である。
  - ・ それぞれの事務所で、地域の若手・女性技術者を発掘しようと試行工事された案件と考える。
  - ・ そのとおりである。

・ 入札価格が2億5千万円付近に集まっているがなにか理由は分かるか。

・ 本件は了承とする。

● 6. 随意契約方式

(住吉山手地区4工区斜面对策工事)

・ 業者を細かく選定しようという意図は伝わるが各評価項目において評価結果が同じ企業が多すぎる。もっとメリハリをつけるような見方をしてあげる方が丁寧かなと思う。もっと業者を表彰するなど良いところを評価してはどうか。

・ 良い工事をした業者は是非表彰してあげてほしい。(参考意見)

・ 一般競争で入札が無く随意契約に移行したという流れだが予定価格の半額で落されているのが不思議だ。

・ 本件は了承とする。

● 7. 一般競争入札方式

(道路情報管理業務)

・ 入札者が1者である理由があればお聞きしたい。

・ 現在は精通された業者がいるので心配はないがずっと1者だけが育つと競争性やノウハウが失われないかと先々の事を考えると不安である。

・ また、他の地域でも同様な業務が発注されていると思うが他の業者も参加されているのか。

・ この業務は履行期間が1年間となっているが新規参入業者には1年だけだと短すぎて新規参入しづらいのではないかとと思われる。こういう業務は1年単位の発注が多いのか。

・ 歩掛かり、材料見積も公表されている部分もあり、積算も一般的なものなので、予定価格の類推が可能であると思われる、各企業が調査基準価格の直近を狙われた結果と考える。

・ 我々の方で技術審査システムというデータベースから、本工事に対して品質が確保できて、過年度の成績が良い者が選定できるように条件を入力した結果をもとに、今回は16者全者に声をお掛けしたということで、従来の総合評価のように業者から提出された資料を順位付けしたものではない。

・ 事務所があとで確認したところ、この業者は近くの工事も受注しており現場経費などが節約できた為とのことだった。

・ この業務は滋賀国道管内の直轄国道の道路状況・交通状況に精通し適切な対応も出来る能力が必要であり、経験豊富な人材が確保できる、出来ないで参加が決まる。今回は、結果たまたま1者が参加されたと考える。

・ 今回の業務に関連して他の事務所での発注状況も調べたが、他の業者も参加されている。また、本業務も平成29、30年は2者参加されている。

・ この業務は1年間となっているが、業務の平準化・継続性の観点から2箇年国債などの制度もあり、ここ大阪では既に採用している。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本件は了承とする。</li>   <li>● 8. 簡易公募型競争入札方式 (清滝生駒道路南大角地区他道路詳細修正設計業務)</li>   <li>・ 本件だけではないが冒頭説明のあった賃上げ加点について加点のレートが工事ごと違うようだが根拠はあるのか。</li>   <li>・ 本件は了承とする。</li>   <li>● 9. 簡易公募型プロポーザル方式 (施工合理化調査等解析業務)</li>   <li>・ この落札者は過去にもこの業務を受注しているか。</li> <li>・ ずっと受注されているのか。</li>   <li>・ この落札者である一般財団法人はどういう由来の会社なのか。</li>   <li>・ 管理技術者と担当技術者の評価点が満点の半分くらいだがこの位の点数なら納得できるということか。</li>   <li>・ コンサルタント業務も今後も重要となってくると思われるので、いろいろな業者や人材が育っていくよう工夫をされるのも重要と考える。(参考意見)</li>   <li>・ 本件は了承とする。</li>   <li>● 10. 一般競争入札方式 (令和4年度近畿地方整備局婦人科検診実施業務)</li>   <li>・ 実際の受診人数と予定人数は違うと思うが契約は合計金額で何人受診しても変わらないのか。</li>   <li>・ 入札金額の目安として受診予定人数を記載しているということか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各発注方式における技術評価の配点合計の5%以上となるように加点することとしている。</li>   <li>・ 過去にも受注されている。</li> <li>・ 令和3、4年度はこの業者、令和2、元年度はこの者を含めたJVで受注、平成30年度は2者で競争のうえ受注されている。</li>   <li>・ この者は物価版や単価などを調べたり、歩掛かりを調査したりしている。</li>   <li>・ まずは参加資格があることが大前提で、評価点は+αの加点の部分なので問題ない考える。</li>   <li>・ 実施項目毎に予定数量と契約単価が決まっており最終的には数量によって変更することとしている。</li>   <li>・ 契約の規模を予定数量で示すことにより入札していただき単価で契約させていただいている。</li>   <li>・ 女性職員の推移については即答できないが、整備局で令和4年</li> </ul>
--	---

<ul style="list-style-type: none"><li>・ 整備局における女性職員の比率と最近の推移や、技術系職員に占める女性職員の比率はどのくらいか。</li> <li>・ 参加者数が1者のみとなり過去の参加者数をお聞きしたい。</li> <li>・ 本件は了承とする。</li> <li>・ 審議事項についてはすべて了承とし、審議については終了とする。</li></ul>	<p>度は700名くらい女性職員がいる。今回の対象業務における大阪周辺の事務所、本局の女性は420名ほどとなっている。個人的には技術系の女性職員も徐々に増え、管理職の方も増えてきていると感じている。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 昨年度、一昨年度は2者が参加されており、昨年度は違う業者が受注されている。</li></ul>
--	---